

浙江省 2014 年 10 月高等教育自学考试

日语阅读(一)试题

课程代码:00843

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一. 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(20 点 2 点×10=20 点)

文章一

かつて政治家の選挙事務所の(a)取材をした。選挙運動中は、応援者や街の人々、取材記者など、さまざまな客が事務所を訪れる。その時もしも、コーヒーあるいは紅茶でもてなすと、それは選挙法違反になる。ところが、日本茶では違反にならないそうなのだ。当事者の説明によると、「つまり基本的に日本茶は、お金がかからないという先入観があるから、賄賂にはつながらないのでしょう」。

(①) 実際には日本茶も、紅茶やコーヒー同様に、相応の(b)経費がかかっているのである。

あれから、十年以上の(c)歳月が経っているので、その後の②日本茶問題がどういう方向に向かったかは知らないが、とにかくその話を聞いたときは、おお、③なんて日本茶がかわいそうな存在であることかと深く同情したものだ。そして私だけではなく、日本人の多くが日本茶を不当に扱っていることを確信した。

そういう意味では何となく、日本茶は (④) に似ている。

奥さんがどんなに健気に家中を走り回って家を整理(d)整頓しようが、たくさん洗濯しようが、おいしい御飯を作ろうが、亭主は当たり前だと思っている。あえて評価する気も、改めてお駄賃を支払うつもりもさらさない。(e)養っている以上、主婦がそれだけの仕事をするのは当然だと、考えているだろう。しかし主婦の側に立ってみれば、(つて、立ったことはないんですけどね)、毎日のこととはいえ、もう少し感謝の気持ちを表してくれてもいいんじゃないかと、内心寂しく感じているのではないか。

日本茶はそんなところが主婦に少し似ているようが気がする。飲食店に入れば、挨拶代わりにサービスされるものだと思います、わざわざメニューに目を通して選ぶほどの飲み物とは考えていない。

下線(a)－(e)の単語はどのように読むか、A～Dの中から一つ選びなさい。(2点×5＝10点)

1. (a) 取材 A しゅざい B しゅさい C しゅうざい D しゅうさい
2. (b) 経費 A かいひ B けいひ C かいび D けいび
3. (c) 歳月 A としげつ B としがつ C さいがつ D さいげつ
4. (d) 整頓 A さいどん B さいとん C せいとん D せいどん
5. (e) 養って A やしなって B うしなって C つちかって D あらたまって

6. (①)に入るのはどれか。(2点)

- A しかし
- B つまり
- C やはり
- D それで

7. ②「日本茶問題」とは何のことか。(2点)

- A 日本茶はかわいそうな存在であること
- B 多くの日本人が日本茶を不当に扱っていること
- C 日本茶も経費がかかっているのに選挙違反につながらないこと
- D 選挙運動中に客にコーヒーあるいは紅茶、日本茶をごちそうすること

8. ③「なんて日本茶がかわいそうな存在であること」と筆者が思う理由はどれか。(2点)

- A 日本茶は賄賂につながらないという法律があるのは不当だから
- B 日本茶はお金を払わなくてもいい飲み物だと軽く考えられているから
- C 日本茶は選挙運動中にも客に出されないから
- D 日本茶は選挙運動中に出しても、客にあまり喜ばれないから

9. (④)に入る最も適当な表現を一つ選びなさい。(2点)

- A 奥さんにとっての亭主の存在
- B 亭主にとっての奥さんの存在
- C 父親にとっての息子の存在
- D 息子にとっての父親の存在

10. 「日本茶」と「奥さん」が似ているところはどんなところか。(2点)

- A 相手に感謝される場所
- B あってもなくてもいいと思われている場所
- C 経費がかかる場所
- D 存在していることが当たり前だと思われている場所

二. 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(20点 2点×10＝20点)

文章二

おじさんの中学生のときはどうだったろう。

いたずら好きのAと仲良しだったときがある。野球のうまいBや、頭のいいC、家が貧しいけれど真面目なDと仲良しだったときがある。でも、クラスが変わるたびに友達が変わっていき、①中学の三年間を通じて一人の友達と深く付き合ったことはなかった。
Dとは夏休みに一緒にアルバイトをやったりして「(a)親友」みたいだったのに、いつの間にか付き合わなくなっている。

②これはだれでもそうじゃないかと思うんだ。友達は変わってゆく。その場限りのつきあいと言え言えなくはないけど、自分の求めているものが変わってゆくから、(b)相手を自然に変えてゆくのだと思う。

おじさんの場合、いたずら好きの A と仲良しだったときは、おじさんもいたずらがしたかった。いたずらをして気持ちがスカッとすることを求めていた。でもいたずらではほんとうに気持ちがスカッとしないうちにやがて気づいて、A と付き合いなくなった。B や C や D についても、その時々におじさんが求めているものを、彼らが与えてくれたんだね。(c)意識したわけじゃないけど、そのときの自分の益になる相手を求め、付き合う相手が自ずと変わっていったのだと思う。だからといって、③こうした相手を「友達」と呼べないかという、そうではないんだね。

利己的のようだけれど、「友達」というのは自分に「益」になる相手のことなんだ。その相手と付き合うことで自分が「得」をする。その「益」なり「得」なりの(d)中身が問題なんだね。

(中略)

たった一度しか会わなくても、その影響が人生に素晴らしく作用すれば、これは立派な「友達」だ。実際には会わなくたって、例えばその人のことをテレビで見たり本で読んだりただで、素晴らしい影響を受けたら、これは「友達」なんだね。

(④) 実際に会わなければ、(e)厳密には「友達」とは言えないけれど、生きるうえで心に影響を受ける相手とはそう何人も出会えるものではないことも、おじさんの経験から言える。

しかし、君自身がそれを求める心構えでいなかったら、中学生のときはおろか、一生「友達」には出会えないだろう。

下線(a)－(e)の単語はどのように読むか、A～Dの中から一つ選びなさい。(2点×5＝10点)

- | | | | | |
|------------|---------|--------|--------|--------|
| 11. (a) 親友 | A おやとも | B しんゆう | C しんとも | D おやゆう |
| 12. (b) 相手 | A そうしゅ | B そうて | C あいて | D あいしゅ |
| 13. (c) 意識 | A いいしき | B いじき | C いしき | D いしつ |
| 14. (d) 中身 | A ちゅうしん | B なかしん | C ちゅうみ | D なかみ |
| 15. (e) 厳密 | A けんみつ | B げんみつ | C がんみつ | D えんみつ |
16. ①「中学の三年間を通じて一人の友達と深く付き合うことはなかった」とあるが、それはなぜか。(2点)

- A 野球が嫌いだったから
- B 夏休みにアルバイトをしたから
- C よくけんかをしたから
- D 求めるものが変わったから

17. ②「これ」は何を指しているか。(2点)

- A 夏休みにアルバイトをすること
- B いたずら好きなこと
- C 友達が変わること
- D 友達が多いこと

18. ③「こうした相手」とは、この場合どんな相手のことか。(2点)
- A いつも自分の利益になる相手
B 中学生時代の利益になる相手
C その時々に関自分の利益になる相手
D 大人になってからも自分の利益になる相手
19. (④)に入る最も適当な言葉を一つ選びなさい。(2点)
- A たとえば
B もっとも
C だから
D しかし
20. 結論として筆者はどんな「友達」を求めるべきだと言っているか。(2点)
- A その場限りの友達
B 長く付き合っていける友達
C 経済的に助けてくれる友達
D 人生に影響を与えてくれる友達

三. 次の文章を読んで後の問いに答えなさい (20点 2点×10=20点)。

文章三

車の鍵を拾った。うちの隣のマンションの駐車場の入り口に落ちていたから、恐らくそこに住んでいる人のものだろう。困っているかもしれない。早く届けてあげたい。などと思案しているうちに、私は、小学生のころ、①家の鍵を落としたときのことを思い出した。

落としたことに気づき、私は、泥棒がその鍵を拾うことを想像した。泥棒は、夜中に近所の家を一軒一軒回り、鍵の合う家を探す。そして、泥棒は私の家にたどり着く。鍵穴に鍵を差し込んで玄関を開け、泥棒は家の中へ押し入ってくるのだ。私はすっかり怯えてしまい、親に頼み込んで、とうとう家の鍵を付け替えてもらった。

さて、この車の鍵だが、夜中に駐車場に行って、一台一台ドアに差し込んでみようか。そうすれば、②いずれ持ち主が分かるかもしれないが、まさか③そんなことはできない。私はいったん鍵を持ち帰った。紙に「車の鍵を拾いました」と大きく書き、透明ファイルに鍵と一緒に挟み、駐車場とマンションの間の通路に吊るしておいた。

2日後、ファイルの中から紙と鍵がなくなっていた。(④)、代わりにメモが入っていた。そこには、こう記されていた。「ありがとうございました。助かりました。⑤あきらめていました。」

21. ①「家の鍵を落とした」とあるが、その結果としてどうなったのか。(2点)
- A 泥棒に拾われた
B 泥棒に入られる夢を見た
C 新しいのに替えてもらった
D しかたなく引越しをした
22. ②「いずれ持ち主が分かるかもしれない」とあるが、どういうことか。(2点)
- A 鍵はだれのか、そのうちに分かるだろう
B 鍵はどこの車のか、そのうちに分かるだろう
C 鍵を落とした人はだれかみんな分かるだろう
D 鍵を落としたところはどこかみんな分かるだろう

23. ③「そんなこと」とはどんなことか。(2点)

- A 一軒一軒聞いて回る
- B 一台一台差し込んでみる
- C 一人一人聞いてみる
- D 一個一個比べてみる

24. (④) に入る最も適当な言葉を一つ選びなさい。(2点)

- A それで
- B しかし
- C そして
- D つまり

25. ⑤「あきらめていました」とあるが、鍵の持ち主はなぜそう思っていたのか。(2点)

- A 落とした鍵が戻るのをずっと待っていたから
- B 落とした鍵はもう戻らないだろうと思っていたから
- C 時間がずいぶん経って、もう待てなかったから
- D 時間があまり経たないうちに戻ってくるとは思わなかったから

文章四

最近、国際交流とか異文化交流という言葉がよく使われています。国や文化や言葉の異なる人たちの交流の難しさや大切さがよく話題になります。たしかに、世界中の国々が仲良く平和に生活していくためには、言葉や文化の違いがあっても理解しあって、話し合いをしなければなりません。どんなに難しくても、みんなで努力しなければなりません。私たちの周りの動物たちでさえ異文化交流の例がたくさんあります。(①)、家族の一員として生活しているペットたちを見ましょう。犬や猫をはじめ、猿や小鳥など、いろいろなペットがいます。これらのペットたちとそれを飼っている人たちとの間の交流は、人と人との交流と同じぐらい深い愛情で結ばれています。では、動物と動物の交流はどうでしょうか。②いろいろな珍しい話があります。例えば、普通は③「犬猿の仲」という言葉は、とても仲が悪いたとえとして使われていますが、まるで兄弟のように毎日仲良く暮らしている犬と猿もいるそうです。また親のいない子猫を母親のように暖かく育てている犬もいるそうです。また背中に小鳥を止まらせている犬の後ろに猫と鶏が続いて散歩している、ほほえましい様子もテレビで紹介されました。わたしたちも動物に負けないように、広くて暖かい心で世界中の人と交流したいと思います。

26. 「国際交流」が話題になるわけは何か。(2点)

- A 異なる民族を理解するためである
- B 世界交流がたりないためである
- C 世界を平和にするためである
- D 世界文化を発展させるためである

27. (①) に入る最も適当な言葉を一つ選びなさい。(2点)

- A たとえば
- B つまり
- C なお
- D 何といても

28. 筆者は文で②「いろいろな珍しい話」を紹介する理由は何か。(2点)

- A 動物に愛情を持ってほしいから
- B 動物にできることは人間もできるから
- C 動物と人間の違いを知ってほしいから
- D 動物のことを知ることは人間のことを知ることだから

29. この文はどのようなことを言っているか。(2点)

- A 人間とペットの交流
- B 動物の深い愛情
- C 世界の人との交流
- D 言葉と文化の違い

30. ③「犬猿の仲」はどういう意味で使われているか。(2点)

- A 昔は仲が悪いたとえだったが、今は逆になった
- B 昔は仲の良いたとえだったが、今は逆になった
- C 昔も今も仲の悪いたとえとして使われている
- D 昔も今も仲の良いたとえとして使われている

非选择题部分

注意事项:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四. 次の□から適当なものを選んで()に書き入れなさい。但し、それぞれの語は一回しか使えない。(1点×10=10点)

より	～からみると	のに	ぐらい	きり
にはいかない	しかし	が	ようだ	比べて

- 31. この問題は子供でもできる()簡単です。
- 32. 買う金はあるが、あまり贅沢なものを買う()。
- 33. この車は小さいが、バイク()でした。
- 34. あの人は借りて行った()返さない。
- 35. 田村さんは上手に泳いで、魚の()。
- 36. あの男は教師の目()、とてもいい学生なのだ。
- 37. 空気はきれいだ。()駅まで遠いから、通勤に不便だ。
- 38. 田中さんはスポーツ大会に参加する()、運動靴を買いました。
- 39. 京都の冬は、東京に()寒さが厳しいです。
- 40. この部屋は冬は寒い()、夏は涼しくて過ごしやすい。

五. 次の日本語を中国語に訳しなさい。(15点×2=30点)

41. 大陸が動く、そんなことがあるのだろうか。今から約七十年前、ドイツのある学者は、世界地図を見ながら不思議な事実を発見した。アフリカ大陸と南アメリカ大陸を切り抜いて並べてみたら、ほぼぴったりとくっ付いてしまうではないか。これは、偶然ではないと思った彼は、次のような考えを発表した。「かつて、アフリカと南アメリカとは、ひと続きの大陸だった。それが、やがて二つに分かれて動き始め、今では何千キロメートルも離れてしまった。それだけでなく、もともと世界中の大陸は、みな一つにまとまって

いたのだが、次第に離れ離れになっていったのだ」と。いわゆる「大陸移動説」である。ところが、この大胆な考えに対して、当時の多くの学者たちは賛成しなかった。

42. 人間が生きていくためには、どうしても木材は必要である。また、山奥の人々の生活を便利にするために、森を貫いて道路を造ることもやむを得ない。穀物や野菜など、土と太陽との恵みである農作物も、収穫を増やさなければならない。しかし、新しい技術が次々と開発され、地球の上で人間の活動が盛んになればなるほど、自然の破壊は進み、私たちの周りの水も空気も汚れていく。その結果、人間自身に不幸をもたらしている例が、なんと多いことだろう。だから、私たちは、自然の資源を利用し、開発を進めながら、一方では、自然を守っていくためにはどうすればいいかを、真剣に考えなければならないのだ。自然を守る、ということは、つまり人間自身のためなのである。